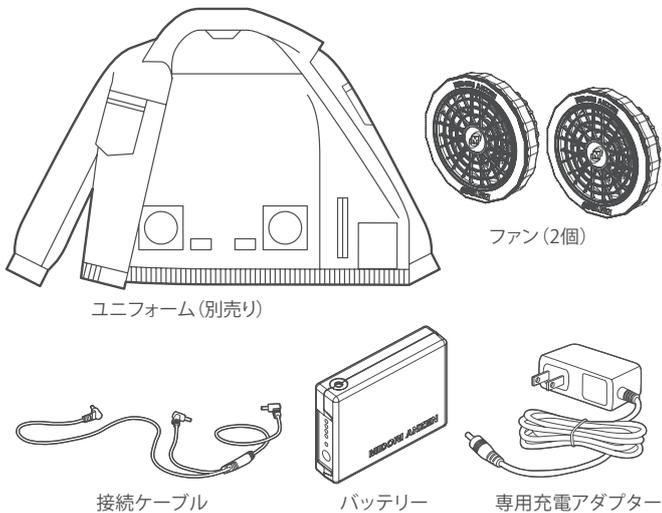


# クールファンの取扱いについて～着用前のセッティング

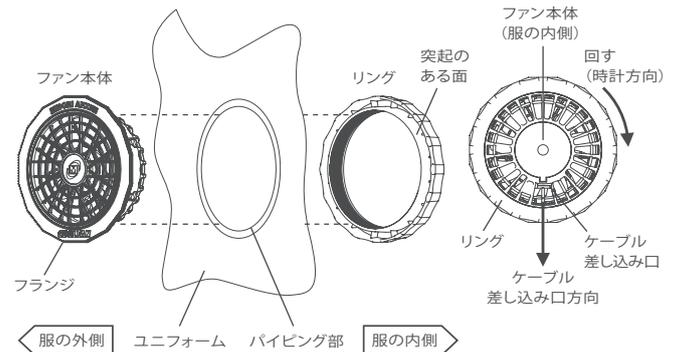
## 1.クールファンのセット内容

下記部品が揃っていることを確認してください。



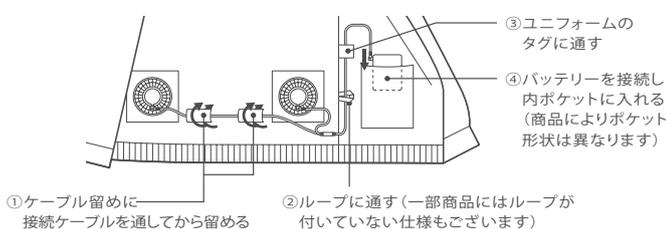
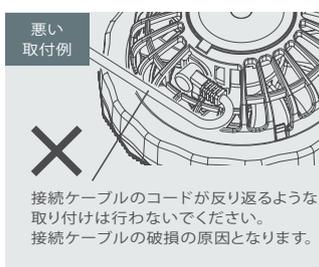
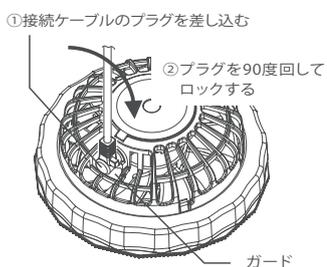
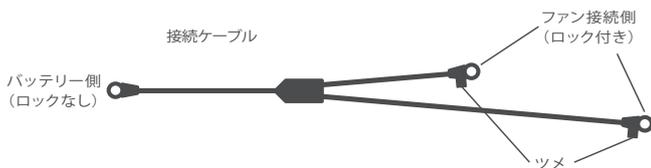
## 2.ファンの取付け

- ① ユニフォームの穴にファンを服の外側から下図の向きに入れてください。
- ② 服内側でのファンの向きはケーブルの差し込み口が下になるよう調整してください。
- ③ リングの突起がある面をファン本体のフランジ方向に向けて、リングとファン本体のネジを合わせます。ネジを合わせたら、リングを服の内側から見て、時計方向へ回します。
- ④ リングを回しきり、ファンをユニフォームへしっかり固定させます。(もう一つのファンも同様に取り付けます)
- ⑤ ファンをユニフォームへ取り付けたら、パイピング部がリング突起の内側にあることを確認してください。



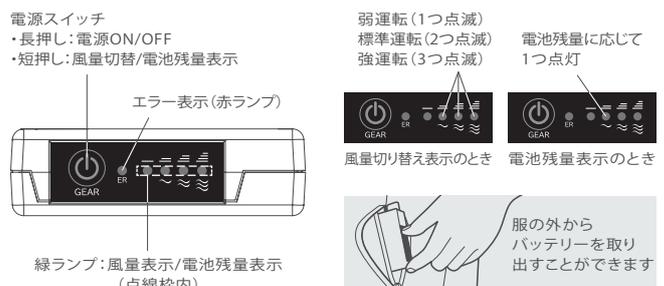
## 3.接続ケーブルの取付け・バッテリーの収納

- ① 接続ケーブルのプラグをファンのケーブル差し込み口へ差し込んでください。
- ② 下図のように接続ケーブルを90度回転させ、ファンのガードへロックさせてください。
- ③ 接続ケーブルを下図のように、ケーブル留めに通し固定します。バッテリーの電源がOFFであることを確認して、接続ケーブルのプラグをバッテリーへ接続し、ユニフォーム内のポケットに収納します。



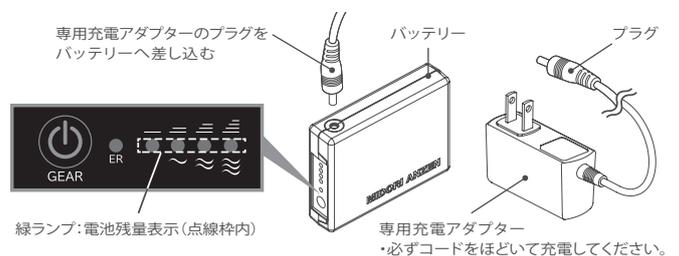
## 4.バッテリーの操作方法

- ① ポケットのファスナーを開けてバッテリーを取り出し、電源スイッチを押して操作します。
- ② 電源スイッチ長押し(1.5秒以上)で電源ONになり、標準運転(緑ランプ2つ点滅)で運転を開始します。
- ③ 電源ONの状態でも電源スイッチの短押し(1秒未満)するたびに、風量が切り替わります。5秒間操作しない状態であると、電池残量の表示に切り替わります。
- ④ 電源スイッチを再度長押し(1.5秒以上)すると電源OFFになり運転を停止します。電源OFFの状態でも電源スイッチの短押し(1秒未満)すると、電池残量を表示します。



## 5.バッテリーの充電方法

- ① 専用充電アダプターのプラグをバッテリーに差し込んでください。
- ② 専用充電アダプターを電源コンセントに差し込んでください。
- ③ バッテリーの充電が開始されます。バッテリーの電池残量表示の緑ランプが点滅していることを確認してください。
- ④ バッテリーの残量は表示の緑ランプによって確認できます。



# 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 本製品はリチウムイオンバッテリーを使用しています。ご使用の際は必ず注意事項を守ってください。
- 取扱いを誤った場合に発生する危害・傷害を3つの区分で示します。

表示	表示の意味
	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷(※1)を負う危険が切迫して生じることが想定される内容
	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷(※1)を負う可能性が生じることが想定される内容
	取扱いを誤った場合に、使用者が傷害(※2)を負う可能性または物的損害(※3)の発生が想定される内容

- ※1: 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- ※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが、やけど・感電などをさします。
- ※3: 物的損害とは、本機以外にかかわる拡大損害をさします。

## ■具体的内容の表示

表示	表示の意味	具体例
	左記の記号は、警告・注意を促す内容があることを示しています。(右図具体例: 感電注意)	
	左記の記号は、禁止の行為である内容を示しています。(右図具体例: 分解禁止)	
	左記の記号は、行為の強制または指示を示しています。(右図具体例: 電源プラグ抜く)	

△ 危険	
	火中投入や加熱をしない。破裂、発火、漏液の原因となります。
	釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたり、落下させるなどの衝撃を与えない。破裂、発火、発熱、漏液の原因となります。
	直射日光の当たる場所や炎天下の車中、発熱体や火気の近くなどの高温となる場所または水のかかる場所などでは充電や保管または放置をしない。破裂、発火、発熱などの原因となります。
	電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れない。破裂、発火、発熱などの原因となります。
	水没させない。水しぶきをかけない。水没したり水しぶきがかかったりしたバッテリーは使用しない。破裂、発火、発熱または感電の原因となります。
	引火性ガスが充満した場所や可燃物付近及び湿気、埃の多い場所で使用、充電しない。破裂、発煙、発火、火災、けが、やけどの原因となります。

△ 警告	
	改造をしない。分解または修理をしない。破裂、発火、発熱、感電、けがの原因となります。
	溶接など火花が飛散して多量にかかるような場所で使用しない。火災、服への着火、やけどの原因となります。
	雨水などの水しぶき、海水などがかかる場所で使用しない。またはそれらの液体をかけたらしめない。感電または機器破損の原因となります。
	シンナーなどの溶剤やガソリンなどの灯油類を使用して清掃しない。発火、発熱または機器破損の原因となります。
	他製品のバッテリー、専用充電アダプターは使用しない。また、専用充電アダプターを直接ファンに接続しない。発火、発熱または機器破損の原因となります。
	バッテリーおよび専用充電アダプターを他の用途で使用しない。破裂、発火、発熱の原因となります。
	濡れた手で専用充電アダプターを抜き差ししたり、接続ケーブルを接続したりしない。感電または機器破損の原因となります。
	専用充電アダプターのケーブルや接続ケーブルを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、挟み込んだりしない。また、ケーブルを持ってファン、バッテリーを運ばない。発火、発熱、感電などの原因となります。
	ユニフォームにファンやバッテリーを取り付けた状態で投げたり、落下させたり、踏み付けたり乱暴に扱わない。発火、発熱または機器破損の原因となります。
専用充電アダプターのケーブルやコンセント用プラグが損傷している、または電源コンセントへの差し込みが不十分な状態で充電しない。発火、発熱、感電、やけどの原因となります。	
	ファン、バッテリー、専用充電アダプターの金属端子部をショート(短絡)させたり、金属類を差し込んだりしない。また、バッテリーはネックレスやヘアピンなどの金属類と一緒に持ち運んだり、保管しない。発火、発熱または機器破損の原因となります。

△ 警告	
	素肌に着用しない。やけどの原因となります。
	ユニフォームが濡れた状態で着用したり、濡れた衣服の上から着用しない。発火、発熱、感電または機器破損の原因となります。
	乳幼児のそばにバッテリーを放置しない。事故の原因となります。万一、バッテリーの液を誤飲した場合はすぐに医師の診察を受ける。
	幼児、小さな子供には使用させない。ご自身で着脱が困難な方、通痛覚障害の方は使用しない。けが、事故の原因となります。
	ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内挿込み型医用電気機器を使用している方は本製品を使用しない。ペースメーカーの作動に影響を及ぼす可能性があります。
	この取扱説明書に記載されている用途以外では使用しない。けが、事故の原因となります。
	充電時以外は、専用充電アダプターを電源コンセントから抜く。または充電時間が6時間を超えてもバッテリーの充電が完了しない場合は、充電を中止し専用充電アダプターを電源コンセントから抜く。破裂、発火、発熱、感電の原因となります。
	充電する際は、周囲温度が15℃～40℃の範囲内で行う。破裂、発火、発熱の原因となります。
	使用および保管する際は、周囲温度が10℃～40℃の範囲内で行う。破裂、発火、発熱の原因となります。
	専用充電アダプターの電源はAC100Vのコンセント用プラグを使用する。発火、発熱、感電、漏液または機器破損の原因となります。
	バッテリー、専用充電アダプターの端子部の汚れなどは定期的に清掃する。汚れたままの使用は、火災または機器破損の原因となります。
	機器の使用時や充電中などの際に動作不良、異臭、変色、破損、異常発熱、バッテリーからの漏液その他の異常に気付いた時は、直ちに使用を中止し、火気から機器を遠ざける。破裂、発火、けが、事故の原因となります。
	ユニフォームを洗濯する際は、必ず電気部品(ファン、バッテリー、接続ケーブル)を全て取り外す。破裂、発火、感電または機器破損の原因となります。
	ファン、バッテリー、専用充電アダプター、接続ケーブルは子供の手の届かない場所に保管する。感電、けが、事故の原因となります。
	バッテリーからの漏液が目に入った時や皮膚に付着した時は、きれいな水で洗い流した後、直ちに医師の診察を受ける。失明、皮膚の炎症、やけどの原因となります。

リチウムイオンバッテリーの回収について	
	リチウムイオンバッテリー(小型充電池)の回収・リサイクル方法についてはお住まいの自治体の指示・指定に従ってください。また、ミドリ安全では「資源有効利用促進法」に基づく「小型充電池」のリサイクル活動を推進する為「一般社団法人JBRC」に加入して、実施されている回収・リサイクル活動に協力しています。詳しくは「一般社団法人JBRC」のホームページをご確認ください。

△ 注意	
	髪の毛をファンに近づけない。指を入れない。けが、事故または機器破損の原因となります。特に、小さなお子様には十分に注意してください。
	ファン、バッテリー、専用充電アダプター、接続ケーブルは、動物などが触れる場所に放置、保管しない。また、動物などには使用しない。噛むなどによって破裂、発火、発熱または事故の原因となります。
	ファンに棒などを入れない。または、ひもや布きれ、細かいものを吸い込ませない。プロペラの破損、またはモーターの発熱により、けが、やけどの原因となります。
	体調不良の時、飲酒後は使用しない。または、使用したまま寝ない。健康を害する原因となります。
	使用中に寒くなるなど不快感がある場合には、直ちに使用を中止する。健康を害する原因となります。
	インバータ内蔵の電子機器からは一定の距離を置いて使用する。あるいは、バッテリーの電源をオフにする。電磁ノイズの影響を受けて、電子機器が正常に動作しない場合があります。
	バッテリーの表示は正常でファンが回転しない場合は、サーマルプロテクターが作動していることが考えられるため、ユニフォームを脱ぎ、使用を中止する。ファン表面温度が通常より上昇するため、長時間の皮膚への接触は低温やけどの原因となります。

使用上のご注意	
1.	使用後は速やかに充電してください。バッテリー残量が少ない状態で、1ヵ月以上充電しないまま放置すると、自然放電により再充電できなくなる場合があります。
2.	充電中は専用充電アダプターが発熱し、アダプターのケース部が高温になります。故障ではありませんが、高温になったケース部に長時間触れるなどの行為は避けてください。
3.	プラグをバッテリーに差し込むときは、まっすぐ突き当たるまで挿入してください。半挿し状態での使用は故障の原因となります。
4.	長期間の保管時は必ずバッテリーを満充電にしてから保管してください。また、6ヵ月ごとに再充電してください。放電済みの状態で長期放置すると再充電できなくなります。
5.	使用しない時や長期間の保管時はバッテリーから接続ケーブルを抜き、湿気やほこりの少ない場所に保管してください。サビの発生やバッテリー劣化の原因となります。
6.	使用時間が短くなったバッテリーは使用せずに新しいバッテリーに取り替えてください。動作不良の原因となります。バッテリーのご購入はお買い上げの販売店、または当社営業所までご依頼ください。
7.	使用中にイスや壁に寄りかからないでください。ファンが破損する恐れがあります。
8.	本製品はリチウムイオンバッテリーを使用しています。輸送時には制限が掛かる場合があります。輸送時の梱包方法などは、各輸送会社の指示にしたがってください。